

小論文

(問題)

2017年度

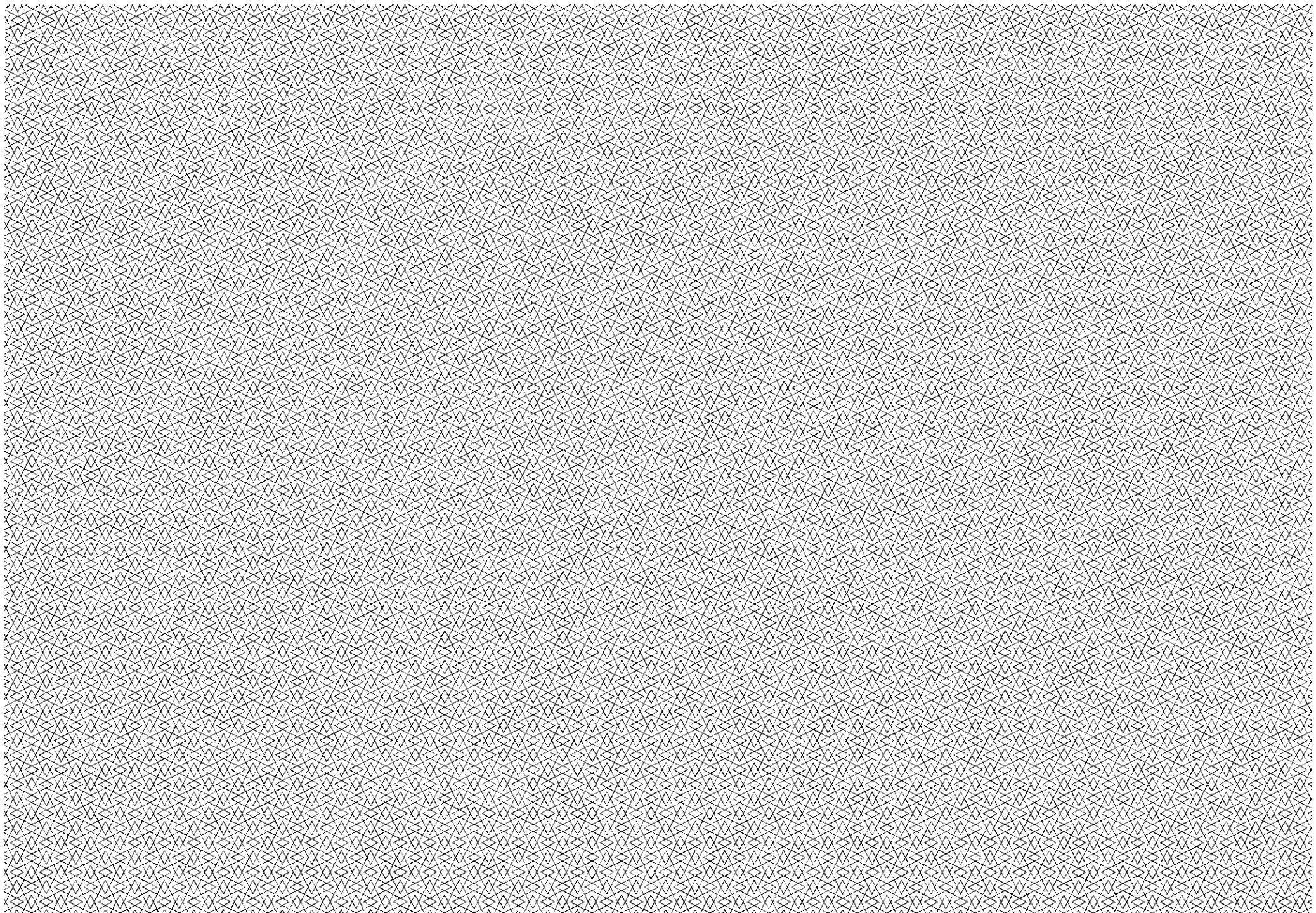
〈2017 H29119020〉

注意事項

- 1 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
- 2 問題は3ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
- 3 解答はすべて、H.Bの黒鉛筆またはH.Bのシャープペンシルで記入すること。
- 4 小論文解答用紙記入上の注意
 - (1) 小論文解答用紙の所定の欄に、受験番号および氏名を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定の欄以外に受験番号および氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。
- 5 (例)

万	千	百	十	一
3	8	2	5	

受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。
- 6 (5) 解答用紙の「記入上の注意」をよく読んで解答すること。
- 7 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。
- 8 いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。



以下の新聞記事は、二〇一二年のロンドン五輪開会式翌日に掲載されたものである。この記事を読んで、スポーツにおける男女平等はどうあるべきか、あなたの考えるところを八〇一字以上一〇〇〇字以内で述べなさい。

女性のスポーツ進出は世界的な傾向と言える。ロンドン五輪組織委員会のセバスチャン・コーエン会長は、「指導者も競技団体幹部も女性が増えて欲しい」と期待する。

ロンドン五輪で金メダル数1位を狙う米国も、女子選手の数が初めて男子を上回った。学生スポーツ界で男女差別を禁止した連邦教育法第9条が制定された成果だ。国から助成金を受ける学校が対象の法律で、学生全体の男女比と、クラブ登録者の男女比同じにすることを定めた。

地元の北京五輪で金メダル数1位となつた中国も、女子選手の方が多い。世界的に見て、女子はイスラム圏で選手が少なく、男子より選手層が薄い。そこで中国は女子の強化に早くから取り組んできた。ロシアは、テニスのマリア・シャラボワ選手を女性初の旗手に選んでアピールする。一方で、今回は男子だけという国も二つある。

ただ、男女の待遇差は依然として残る。

オーストラリアのバスケットボール五輪代表は男子がビジネスクラス、女子は少し広めのエコノミークラスで欧州に渡つた。しかし、過去3大会を見ると、メダルがない男子に対し、女子はいずれも銀メダルを獲得。女子選手らから不満が出たため、同国バスケット協会は次の五輪で座席の割り振りを見直す方針だ。日本サッカー五輪代表でも、男子はビジネスクラス、11年W杯で優勝した女子は少し広いエコノミークラスで、不満が漏れた。

待遇差の背景に、女子スポーツの人気の伸び悩みがある。英スポーツ界では、全スポンサー料の61・1%が男子スポーツに回り、女子は0・5%だけという調査がある。メディアに露出する女性スポーツは全体の5%以下という。

欧洲の女性団体は25日、ロンドンに集まり、IOCに「完全な男女平等五輪」を求めて要望書を渡した。担当者のアニー・スジャヤーさんは「男女差別を禁じた五輪憲章を順守してほしい」と訴える。IOCのロゲ会長も「男女同権を実現するには、まだまだ課題が多い」と認める。

〔以下余白〕

